

研修タイトル	【サテライト】Linuxシステム運用実践(性能評価&トラブルシューティング編)				
研修実施概要	Linuxシステムの運用において必要となる性能評価とトラブルシューティングについて、講義と実習によって学習します。性能情報を取得する各種OS標準ツールの利用方法や、トラブルシューティングの基本的な流れを修得できます。				
研修コード	S201	実施開始日	2020年	9/16~9/17	2(日間)
目 標	<ol style="list-style-type: none"> <li>Linuxシステムの運用管理作業について説明をする。</li> <li>Linuxシステムにおける性能評価を行う。</li> <li>トラブル発生時の情報収集のためのログの管理を行う。</li> <li>トラブル発生時の問題分析とシステム起動や情報収集などの基本的な対処をする。</li> </ol>				
受講料(税抜)	¥72,000	時 間 帯	9:30~17:00 (休憩1時間含む)	定 員	3名
前 提 条 件	Linuxシステムの導入と管理(UMO04L)コースを修了、またはLinuxサーバ管理の知識・経験があること。			ジャンル	サーバ
実 施 内 容	(1日目) 第1章 イントロダクション 第2章 パフォーマンス管理 第2章 パフォーマンス管理(続き) 第3章 ログ管理		(2日目) 第3章 ログ管理(続き) 第4章 トラブルシューティング		